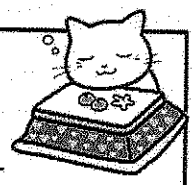
2026年12月号
Vol.256
arch-tsushin

あーち通信



冬期休館のお知らせ



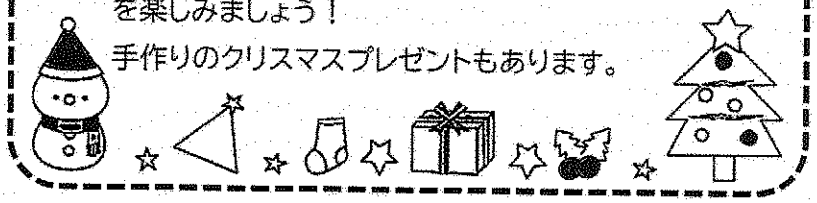
12/27(日)～1/4(月)の期間
あーちは休館させていただきます

※12/26(土)は、午前中(10:30～12:00)のみ開館いたします。

あーちのクリスマス会

日時:12月17日(木)11:00～11:45
場所:ふらっと・あーち

みんなで、クリスマスソングの演奏やパネルシアターを楽しみましょう！
手作りのクリスマスプレゼントもあります。



絵本の世界へようこそ

「エリーちゃんのクリスマス」
作:メアリー・チャルマーズ
訳:おびか ゆうこ
福音館書店 2009年10月発行



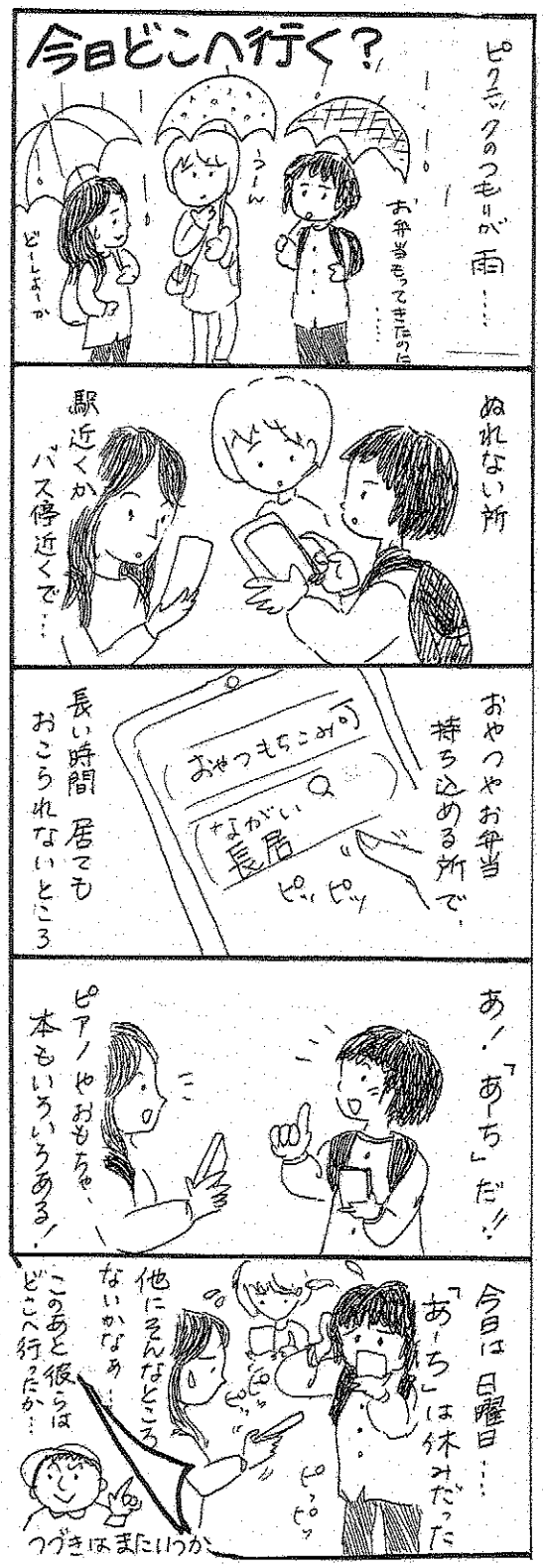
子どもの頃、クリスマスはとても心躍る行事でした。ワクワクしながらツリーの飾りつけをしたという方も多いのではないでしょうか。そんな子どもの夢が詰まったようなかわいらしいお話です。

外は雪、温かいココアを飲み、屋根裏からクリスマスの飾りを運び、ツリーの飾りつけをする。ところが、てっぺんに飾るおほしさまがありません。そこでエリーちゃんはおほしさまをさがしにでかけます。ツリーにぴったりのおほしさまはみつかるでしょうか？

素朴なタッチで描かれた、小さなエリーちゃんと動物たちが愛らしく、心がほっこりと温かくなる一冊です。

（あーちスタッフ 山名睦子）

えんじえる君Ⅱ by Bon



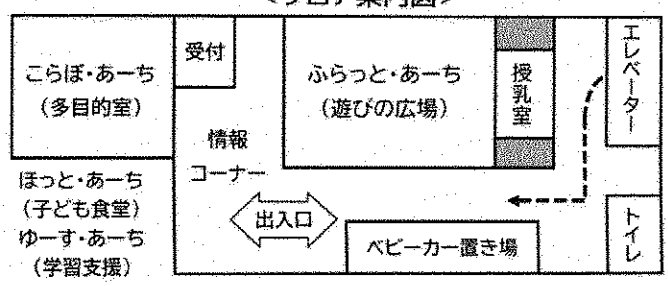
12月予定表

		こらぼ・あーち	ふらっと・あーち
1	火		
2	水	月イチwith 10:30~12:00	わらべうたベビーマッサージ 11:00~11:30
3	木		健康あーち(相談) 午前中
4	金	ゆう・あーち (おと)16:00~17:00 よる・あーち 17:00~19:20	
5	土	プラレール広場 10:30~16:00 あーちクローゼット 13:30~16:00 ※情報コーナー	あらかると音楽あそび 14:30~15:00
6	日	休　館	
7	月		
8	火		
9	水		ふれあい体操1.2.3！11:00~11:30
10	木		ベビーマッサージ 14:00~15:00
11	金	ゆう・あーち(いろ・かたち) 16:00~17:00 よる・あーち 17:00~19:20	
12	土	おはなしの国 11:00~11:30	
13	日	休　館	
14	月		
15	火		遊びを通じて育てる考える力 11:00~11:30
16	水		
17	木		あーちのクリスマス会 11:00~11:45
18	金	ゆう・あーち(スポーツ) 16:00~17:00 よる・あーち 17:00~19:20	リフレッシュYOGA 10:45~11:45
19	土	おもちゃ病院 13:00~15:30 ギフテッド寺子屋KOBE 13:00~16:00 ※ゆーす	
20	日	休　館	
21	月		
22	火	あーち人形劇団「むー」(練習) 14:00~	
23	水		
24	木		ベビーマッサージ 14:00~15:00
25	金	ゆう・あーち(うごき) 16:00~17:00 よる・あーち 17:00~19:20	
26	土	※午後からは大掃除のため、午前のみ開館いたします。	
27	日	冬期休館(12/27~1/4)	
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		

・プログラムは自由に参加・見学ができます。年齢制限はありません。また、都合により変更することがあります。
・ふらっと・あーちでプログラムが行なわれている間、プログラムに参加されない方もふらっとを利用できますが、遊べるスペースは狭くなります。どうぞご了承ください。

※ベビーマッサージ・わらべうたベビーマッサージに参加される方は、お子さんに合ったベビーオイルとバスタオルを1枚お持ちください。また、初めてあーちを利用される方は受付に10分程かかるため、早めにご来館ください。
※リフレッシュYOGAに参加される方は、ヨガマットやバスタオルなどの敷物を1枚お持ちください。

＜フロア案内図＞



ふらっと相談員
～お気軽にお声がけください～
保健師・保育士：火・金(全日) 水・木(午前)
助産師：土曜(不定期)
お電話でも相談できます



＜プログラムのご案内＞

★遊びを通じて育てる考える力‥日々の親子の関わり方について、遊びを通してお話しします。
★あーちクローゼット･･･着なくなったこども服を持参ください。他の服と交換できます。(持ち込みのみも可)
★あーち人形劇団「むー」･･･自分の好きなこと、できることを持ち寄って、一緒に人形劇遊びをしませんか？
★あらかると音楽あそび･･･手作り紙芝居や大型絵本に、おもしろい音や音楽を合わせた楽しい音楽遊びです。
★おはなしの国･･･ろうそくが灯ったらおはなしの世界のはじまりです。(絵本の読み聞かせ)
★おもちゃ病院･･･ドクターが壊れたおもちゃを治します。(当日の修理はできません。)
※おもちゃ病院の情報は Facebook 神戸・灘おもちゃの病院 でご覧ください。
★ギフテッド寺子屋 KOBE･･･ギフテッドのこどものための居場所です。保護者同士の情報交換もできます。
★健康あーち(相談)･･･大学教員(公認心理師)が「ふらっと」でみなさんと交流します。日頃のモヤモヤする気持ちや健康にまつわることなど、ゆっくりお話ししましょう。
★月イチwith･･･参加者それぞれの困りごと悩みごとについて語り合い、お互いに元気を分かち合いましょう
★プラレール広場･･･広いマットの上で自由に電車遊びができます。(係員は不在です。)
★ふれあい体操 1.2.3！･･･遊んで育つカラダづくり♪ お子さんと一緒に身体を動かして楽しみましょう。
★ベビーマッサージ･･･赤ちゃんをやさしくマッサージしながら、親子でふれあいの時間を楽しみましょう。
★ゆう・あーち･･･神戸大学の学生が企画。スポーツや表現活動を通した様々な人との交流を楽しみましょう。
★よる・あーち･･･「居場所づくり」「学習支援」「子ども食堂」を一緒にしたプログラム。いろいろな年齢の参加者が交流し、学びあっています。
★リフレッシュYOGA･･･肩こり・腰痛を軽くするポーズを中心にした、自宅でも簡単にできるYOGAです。
★わらべうたベビーマッサージ･･･わらべうたを歌いながらマッサージして、ママも赤ちゃんもリラックス。

＜あーち利用のご案内＞

利用時間　火～土 10:30～16:00 (ランチタイム 12:00～12:45)
※ランチタイムの間は、おもちゃで遊ぶことはできません。
金曜日のみ 17:00～19:20 よる・あーち(居場所づくり・学習支援・子ども食堂)

注意事項　オムツやゴミは各自でお持ち帰りください。灘区民ホール内では捨てられません。
託児は行っていません。安全のため、お子さんの見守りをお願いします。
未就学のお子さんが遊ぶときには、保護者の付き添いが必要です。



虹をわたって ～Message from U.S.A.～

この間から、夫と家じゅうの網戸の交換をしています。これに伴い、今まで使っていない部屋の窓も掃除することになりました。自業自得というか、とても汚れている窓の桟を見て、本当に心が折れました。私は、絶望の淵に立ちながら、とにかく掃除をしました。そして、「心が折れる」は英語で何というのだろうと思いました。“My heart was broken”?いや、それは失恋でしょう。調べてみると、“I felt discouraged.“(くじけそうになった)が一番近いようです。私の場合は、もうすっかりくじけてしまっていたのですが。 でも、掃除を終えた後のすっきり感は格別でした。英語では、”I felt refreshed.”(すっきりしました)です。

今年の年末の合言葉は、“I felt refreshed！“すっきりして、素晴らしい新年をお迎えください。

(アメリカ　イリノイ州在住　東口たまき)

私とあーち

その４.～学校教育が変わる予感～

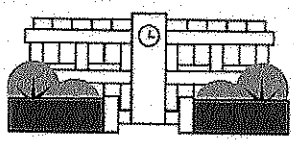
こんにちは。しみちゃんです。あまり秋らしい日がないままに冬になりそうですね。私たちが子どもの頃（昭和時代）はちゃんと四季がありました。最近は四季がない、今年の夏も暑すぎて「ほんとに夏が終わるの？」と思っていたら、きんもくせいの香りがどこからともなく漂ってきて、やっぱり確実に四季が進んでいることを感じます。自然って不思議ですね。

さて、シルバーウイークは皆さん、どのように過ごされましたか。楽しかったですか。私は3日間、神戸国際会館で行われていた「第64回日本特殊教育学会」に参加してきました。これは、全国（外国からも来ておられました）の特別支援学校や特別支援教育に関わる人々が集い、支援の必要な人たちや子どもたちへ、どのような教育が最適なのか、実践しておられる方や団体にお話を聞いたり、討論したりする学会です。

私は初めて参加したのですが、会場の熱気はとにかくすごい。皆片手に分厚いプログラム（それには付箋がいっぱい張られています。興味関心のある発表会場を探すため）を持って ２ つの会場を行き来していました。何せ、ポスター発表だけでも約670本。自主シンポジウムは120会場。参加されているのは、各種特別支援学校の先生方が多い印象でしたが、大学生や研究者、支援センターの方、NPOで子どもたちを支えておられる方なども多数でした。全員に共通しているのは「困っている人を助けたい、役に立ちたい」という気持ちでしょう。そして、私が気づいたのは、そこに集っている人たちは誰一人、困っている側の人々に「変わってもらおう」という気持ちがないんじゃないか。関わっている自分が、組織が、団体が「変わらないと」と思う気持ちがこの会場の中にあふれていました。もちろん、仕事として皆さん参加されていると思うのですが、この方々の数だけ、問いが生まれ、改善しようとしている。自分が関わっている人々のことを真剣に考え、研究し、上手くいけば「こんな実践が効果的なんじゃないか」と提案し、上手くいかなかったら「一緒に考えてくれませんか？」と問う。支援の必要な人たちは、困りごともそれぞれですし、「これをやっとけば間違いない。」という方法はほとんどないので一人一人に特別な支援方法を考える必要があります。ただ、自分の意思を自分で伝えられるなら、話し合ってその意向に沿うようにやっていけますが、そうできない人に合わせた支援とは何か。参加者全員が一丸となってこの答えのない問いに立ち向かっているのが感じられました。そして、私もこの問いに向き合うために日々勉強しています。この話題はまだまだ尽きないので続きはまた今度にしましょう。

最後に、秀逸なコピーがあったのでご紹介します。兵庫教育大学の大学院の学生募集のポスターにはこう書かれていました。小学生らしき男の子が教室で頭を抱えています。勉強が分からない様子。「アチャ～な君へ」と書いてあります。「今日の授業、分かりにくかったか？先生もこの単元、初めて授業やってみて難しかったわ。クラスのみんなの反応もいまいちやったな。授業だけやない、世の中も学校も変わっていってる。先生も大学院でもう一回勉強し直してくるわ。いや、学校は離れへん。君とも離れへん。一回り大きくなって君と向き合うわ。乞うご期待や！」そこに大きな字で「君はそのまんまでええ。先生が変わるから」学校教育ってこうでないといけませんよね。私ももっと頑張ります。

（しみちゃん）



神戸大学大学院サテライト施設「のびやかスペース　あーち」
〒657-0832　神戸市灘区岸地通 1-1-1 灘区民ホール３階
TEL&FAX 078-805-6090
HP http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html
開館日　火～土曜日（月曜、日・祝除く）

神戸大学大学院人間発達環境学研究科
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
〒657-8501　神戸市灘区鶴甲 3-11
TEL 078-803-7970
FAX 078-803-7971